

# 事務事業評価表

## 1. 基本事項

作成日 令和07年06月12日(木)

事務事業		渋沢spirit in ふかやGIGAスクール推進事業		担当課	学校教育課	担当係	教育指導担当	管理番号	72242	
総合計画	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	1	共に学び成長が実感できるまちづくり		根拠法令 個別計画等					
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		G I G Aスクール構想の実現に向け、コンピュータやインターネットを普通教室においても活用できるように計画的に整備することで、各教科や総合的な学習の時間において、児童の調べ学習、課題解決学習のさらなる充実を目指す。また、教職員用コンピュータ及び校務支援ソフトの整備による校務の効率化を推進する。G I G Aスクール構想の推進やプログラミング教育の実施のために、I C T支援員を配置する。								
目的 ※何のために		児童生徒の「確かな学力」及び情報活用能力を育成するとともに、生徒と向き合う時間を確保するための校務の効率化を目指す。								
対象 ※誰・何を対象に		市内市立小・中学校								
手段 ※どのように		コンピュータ及び校務支援ソフト等の維持管理及び耐用年数に達した機器の更新（入替）、研修会の実施。G I G Aスクール構想の推進やプログラミング教育の実施のために、I C T支援員を配置する。								
成果 ※何を求めるか		市内小中学校のi P a d、コンピュータ及びインターネット等を活用した授業を増やし、G I G Aスクール構想を推進する。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NP0等 <input type="checkbox"/> その他( )								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名	前年度決算額（円）			
		一般会計	10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費	G I G Aスクール推進事業（小）〔学校教育課〕	173,171,971
		一般会計	10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費	G I G Aスクール推進事業（小）〔深谷小学校〕	238,920
		一般会計	10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費	G I G Aスクール推進事業（小）〔深谷西小学校〕	240,000
		一般会計	10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費	G I G Aスクール推進事業（小）〔桜ヶ丘小学校〕	239,795
		一般会計	10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費	G I G Aスクール推進事業（小）〔藤沢小学校〕	233,200
本事業の 主な業務		・コンピュータネットワーク構築				・				
		・コンピュータ入替え				・				
		・コンピュータ教材整備				・				
		・L A N・ネットワークの維持管理				・				
		・I C T支援員の配置				・				
		・				・				

## 2. 事業費（投入コスト）

※令和6年度は決算見込み額です。

単位：円

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画	ネットワーク環境の保守運用校務支援ソフト等の整備学習支援ソフトの導入	ネットワーク環境の保守運用校務支援ソフト等の整備学習支援ソフトの導入	ネットワーク環境の保守運用校務支援ソフト等の整備学習支援ソフトの導入、ICT支援員の配置	ネットワーク環境の保守運用校務支援ソフト等の整備学習支援ソフトの導入、ICT支援員の配置		
事業費	予算（現額）	235,684,000	276,118,000	299,393,000	251,791,000	
	決算額	230,036,746	270,186,746	283,965,384	0	
	財源内訳	国支出金	35,932,000	7,612,000	12,234,000	0
		県支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0
	一般財源	194,104,746	262,574,746	271,731,384	251,791,000	
人件費	従事職員数（人）	0.73	0.63	0.74	0.84	
	人件費相当試算※	5,744,777	5,046,404	6,084,459	7,163,369	
総事業費試算		235,781,523	275,233,150	290,049,843	258,954,369	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

### 3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	I C T機器、G I G Aスケー ル構想に係る研修会実施回数	目標値	回						
		実績値		10.00	10.00	10.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標値は設定しない / 実施実績						
	実績値の算出式								
活動指標 2	I C T支援員配置人数	目標値	人	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00
		実績値		9.00	9.00	9.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		小・中学校 1 学年につき 1 人を目標値とする / 配置人数実数						
	実績値の算出式								
成果指標 1	1 人 1 台端末を毎日・ほぼ毎日 授業で活用している割合	目標値	%	95.00	95.00	95.00	95.00	95.00	95.00
		実績値		93.00	77.00	74.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		9 5 %を目標値に設定する / 県 端末利活用状況等の実態調査(令和6年度よりGIGA進捗状況調査)						
	実績値の算出式								
成果指標 2	授業でI C Tを活用して効果的 に指導できる教員の割合	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
		実績値		85.00	95.64	93.50			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		1 0 0 %を目標値とする / 国 教育の情報化の実態等における調査						
	実績値の算出式								
成果指標 3	タブレットを家に持ち帰って、 学習に利用した頻度が多い 児童生徒の割合	目標値	%	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00
		実績値		39.15	37.85	33.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		5 0 %を目標値に設定する / 県学力・学習状況調査（毎日＋週 2 ～ 3 回）（令和6年度より毎日＋週 2 ～ 4 回）						
	実績値の算出式			小 4 ～ 中 3 % / 6	小 4 ～ 中 3 % / 6	小 4 ～ 中 3 % / 6			
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

### 4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。  
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA~Cの三段階にて評価します。  
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。  
 (評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

#### (1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	GIGAスクール構想で導入した一人一台端末と校務支援システム、コンピュータ機器について、適切に保守・運用を行った。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	GIGAスクール構想で導入した一人一台端末と校務支援システム、コンピュータ機器について、適切に保守・運用を行った。 ネットワーク環境について、いくつかの学校で課題があり、改善が必要である。
			評価者 課長補佐兼指導主事 井上 雅彦

#### (2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。  
 (評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	委託業者等との連携を図り、効率的に進めた。 ネットワーク環境の調査を行い、改善箇所を見つけることができた。
			評価者 課長補佐兼指導主事 井上 雅彦